

MDR SERIES

トータル電子カウンタ

- DIN 72X72mm
- ゼロサプレス式の大型表示
- 線作用電源内蔵
- 有接点入力・無接点入力両用
- 全機種メモリ付



MDR-040M



MDR-060M

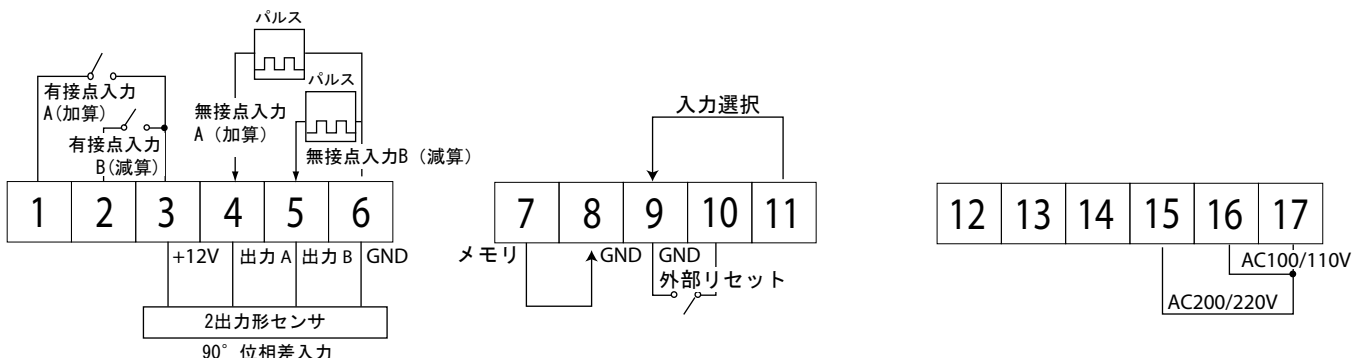
形式

形式	表示桁数	メモリ	重量
MDR-040M	4	○	530 g
MDR-060M	6	○	530 g

仕様

形式	MDR-040M	MDR-060M
表示	赤色 LED, 14.22 × 8.13mm	赤色 LED, 10.16 × 5.54mm
電源	AC100/110V・200/220V 切換式 ±10%, 50/60 Hz	
消費電力	3.5VA	
計数入力	有接点入力: リレー、マイクロスイッチ 無接点入力: L: 0~1V H: +4.5~27V	
計数方式	90°位相差入力・加算減算入力	
計数速度	有接点有力: 20 Hz max. / 無接点入力: 5000 Hz max.	
パルス幅	有接点有力: 25 ms (メーク比1:1) / 無接点有力: 100 μs	
リセット	押ボタンリセット (パネルリセット) 外部リセット 100ms以上	
メモリ時間	E ² PROM (1回当たり記憶時間: 10年間、記憶回数1万回)	
センサ用電源	DC12V 50mA	
入力インピーダンス	5kΩ	
使用温度範囲	0~40°C 但し氷結しないこと	
使用湿度範囲	45~85%RH	
耐電圧	AC1500V 1分間	
絶縁抵抗	20MΩ 以上 (DC500Vメガー)	
接続方法	M3 ネジ端子	

端子接続図



■ 接続方法

電源

電源はAC100/110V、AC200/220V両用（選択式）となっております。
AC100/110Vの場合は、端子⑬と⑭に加えてください。
AC220/220Vの場合は、端子⑬と⑮に加えてください。

有接点入力

加算のとき 端子①と③をリレー、マイクロスイッチなどで短絡する毎に1カウントずつ加算します。
減算のとき 端子②と③をリレー、マイクロスイッチなどで短絡する毎に1カウントずつ減算します。

入力

無接点入力

無接点電圧入力の場合は、DC \oplus 4.5~27Vの電圧パルスを加算のとき \oplus を端子④に、 \ominus を端子⑥に減算のとき \oplus を端子⑤に、 \ominus を端子⑥に印加してください。

無接点入力（センサ入力）

2出力形センサの場合、センサ電源（+12V）を端子③に、GNDを端子⑥に、出力信号Aを端子④に、出力信号Bを端子⑤に接続してください。

入力選択

入力方式は加算減算入力と90°位相差入力の2種類が切換で選べます。
加算減算入力 端子⑪と端子⑨を開放にする。
90°位相差入力 端子⑪と端子⑨に接続する。

外部リセット

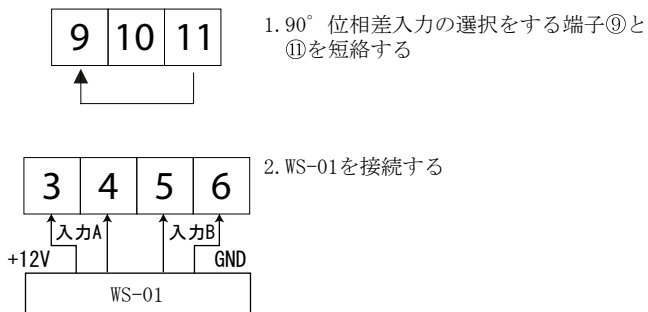
端子⑨と⑩をリレーマイクロスイッチ等で短絡することによりリセットされます。

メモリ

メモリ端子⑦を必ずGND端子⑧（または⑨）に接続してください。

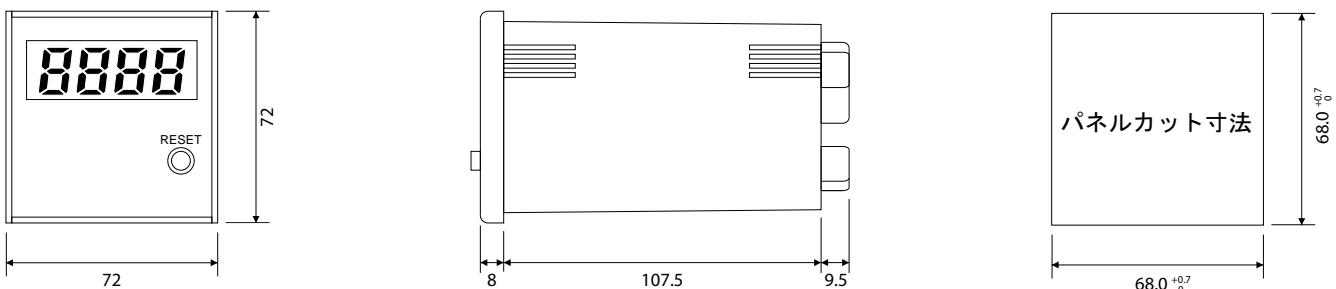
■ 配線例

近接センサWS-01との接続



長さ計測用発信機CT3：1Rとの接続 上記WS-01の接続と同一です。

■ 仕様



■ 注意事項

- 有接点入力・外部リセット端子には電圧を印加しないでください。電圧を印加すると内部回路を破損させることがあります。
- 停電時にカウンタの表示はいたしません。また、入力信号、リセット信号を加えてもカウンタは動作いたしません。
- メモリ端子⑦と⑧は必ず短絡してください。
- 無接点入力と有接点入力の同時使用はできません。ご使用になる入力のみ配線してください。
- 加算信号入力中に減算信号を入れても減算はいたしません。減算信号入力中でも同様です。
- 加算信号と減算信号が同時に入る場合には、誤差を生ずることがありますのでマルチプレクサPS-41S（別売）の併用をおすすめいたします。
- 入力線、リセット線はシールド線をご使用ください。また、その他の線も長く配線されるときはシールド線をご使用ください。
- 配線は、動力線・電源線と信号線をできるだけ離して配線するようにしてください。
- 短絡用の配線はできるだけ短く配線してください。

LINE ライン精機株式会社

本社・東京営業所 〒152-0001 東京都目黒区中央町2-37-7
TEL03-3716-5151(代)・FAX03-3710-4552
大阪営業所 〒550-0015 大阪市西区南堀江4-30-16
TEL06-6538-0365(代)・FAX06-6538-0315
URL: <http://www.line.co.jp>